

第1学年 生活科学習指導案

指導者 T1 塚本 恭子
T2 武藤 久代
T3 佐藤 園子

1 単元 あきとなかよし ～はっぱやきのみであそぼう～

2 目標

- 身近な自然に目を向け、秋を見付けたり、遊んだりしながら、楽しく取り組もうとする。
(生活への関心・意欲・態度)
- 集めてきた木の葉や木の実、草花などを使い、自分の作りたいものを工夫して作ったり遊んだりすることができる。
(活動や体験についての思考・表現)
- 校庭や学校の周り、身近な公園などの季節の変化に気付くとともに、友達と一緒に製作したり遊んだりする活動を通して、自分や友達のよさに気付くことができる。
(身近な環境や自分についての気付き)

3 単元について

(1) 教材について

本単元は、学習指導要領の内容(5)「身近な自然を観察したり、季節や地域の行事にかかわる活動を行ったりなどして、四季の変化や季節によって生活の様子が変わることに関心を持ち、自分たちの生活を工夫したり楽しくしたりできるようにする。」、内容(6)「身近な自然を利用したり、身近にある物を使ったりなどして、遊びや遊びに使う物を工夫してつくり、その面白さや自然の不思議さに気付くこと、みんなで遊びを楽しむことができるようにする。」を受けて設定されている。

児童は1学期に、校庭や学校の周り、身近な公園などで春を探したり調べたりする活動を行っている。また、図工や生活科で、身近な材料や自然の素材を使って、製作活動を行っている。

本単元では、前回と同じ場所を探検し、秋の樹木や草花、虫などが春や夏のころとは違って来たことに気付くようにする。そして、自分たちで集めた木の葉や木の実、草花などを使い、友達とかかわりながら、作りたいものを工夫して作ったり遊んだりすることによって、自然の不思議さや面白さを実感できる単元である。

(2) 児童の実態 (男11人 女9人 計20人)

平成21年9月3日実施

- | |
|--|
| ① 秋は好きですか。
・好き(17人) ・普通(3人) ・嫌い(0人) |
| ② 秋になったらどんなことをしたいですか。(複数回答)
・作ったおもちゃで遊びたい(14人) ・公園探検(13人)
・木の葉や木の実で飾りやおもちゃを作る(12人)
・いも掘り(10人) ・木の葉や木の実を探す(9人) |
| ③ 他の学年や地域の人と一緒に活動するのは好きですか。
・好き(16人) ・普通(4人) ・嫌い(0人) |
| ④ 図工や生活科のおもちゃ作りは好きですか。
・好き(17人) ・普通(3人) ・嫌い(0人) |
| ⑤ おもちゃを作る時、工夫して作るのは得意ですか。
・得意(12人) ・普通(6人) ・苦手(2人) |
| ⑥ 木の葉や木の実を見付けたり遊んだりしたことはありますか。
・ある(17人) ・ない(3人) |
| ⑦ 木の葉や木の実でどんなことをしたいですか。(複数回答)
・おもちゃを作りたい(13人) ・ゲームをしたい(10人)
・飾りを作りたい(5人) ・アクセサリーを作りたい(4人) |

以上の結果から、本学級の児童の実態は、秋になったら、また公園探検をしたい、木の葉や木の実を集めておもちゃを作って遊びたい、飾りやアクセサリーを作りたいなど、秋を楽しみにしている。

る児童が多いことが分かる。また、異学年や地域の人と一緒に活動することを好む児童が多いことが分かる。

これまでの生活科では、5月に「こうえんにいこう」の単元で、春の公園を探検し、木や草花、虫の様子などを観察してきた。また、「なつとなかよし」の単元で、水で遊ぶおもちゃ作り、育てたアサガオでたたき染めや押し花、アクセサリ作りなどの身近な材料や自然の素材を利用した製作活動を行ってきた。生活科や図工での製作活動の様子をみると、作り方を教えてもらったり、まねをして作ったりはできるが、進んで自分で考えたり工夫したりする児童は少なく、苦手意識をもっている児童も見られる。2年生とのかかわりでは、これまでなかよし会や学校探検、野菜の世話などで、一緒に活動し、仲よく遊んだり教えてもらったりしている。

そこで、本単元では、自然とのかかわり、人とのかかわりをさらに多くもてるようにし、秋の自然と親しみながら、工夫して作ったり遊んだりする活動を通して、自分や友達のよさに気付くことができるようにしたい。

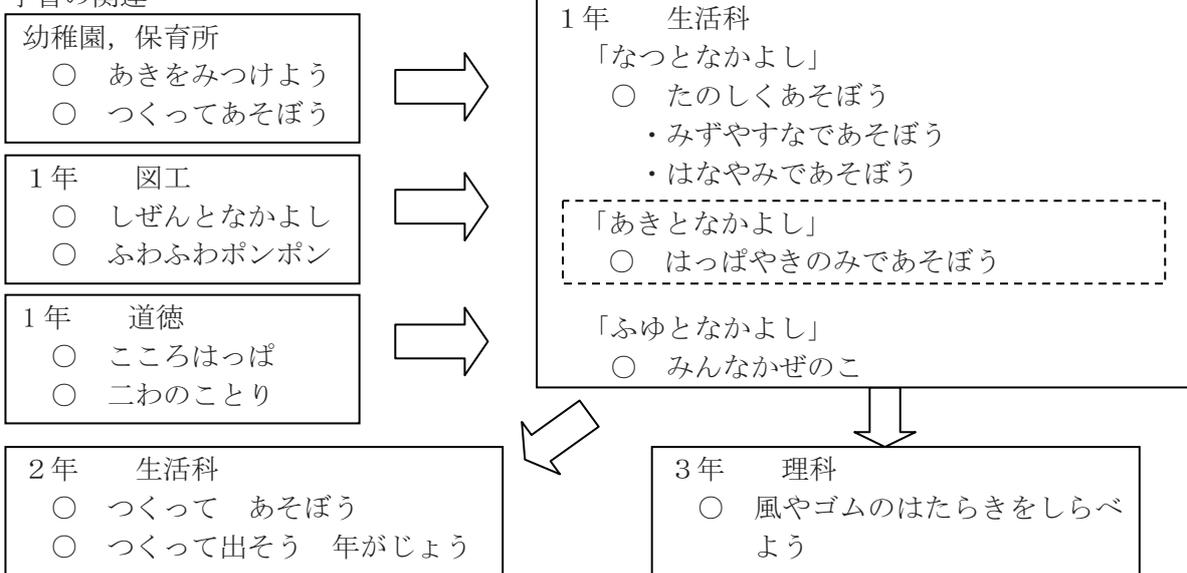
(3) 指導にあたって

第1学年のねらいは、身近な自然に目を向け、秋を見付けたり、遊んだりしながら、楽しく取り組み、集めてきた木の葉や木の実、草花などを使い、自分の作りたいものを工夫して作ったり遊んだりすることができる。また、校庭や学校の周り、身近な公園などの季節の変化に気付くとともに、友達と一緒に製作したり遊んだりする活動を通して、自分や友達のよさに気付くことができるようにすることである。

本研究テーマである「自然とのかかわり」では、秋を見付ける活動で、校庭や学校の周辺、秋の公園などを探検し、春や夏のころと比べて何がどのように変わったか観察をしたり、木の葉や木の実などを集めたり、遊んだりする活動を通して、自然と十分触れ合い、自然の不思議さや面白さを実感させる。そして、見つけた木の葉や木の実、草花などで、おもちゃや楽器、飾りなどを作ってみたいという意欲をもたせるようにしたい。また、「人とのかかわり」では、製作活動において、GTやTT、友達とかかわりながら、教え合ったり助け合ったりして工夫できるよう助言する。さらに、できるだけ自分で集めた物を使って、作品作りをする。また、児童の思いや願いを実現できるようにするため、時間を十分とったり、材料の組み合わせや技能的な面で援助したりしながら、楽しく生き生きと活動できるようにする。

本時においては、2年生とおもちゃの交流会をもち、その中で、作品を紹介し合ったり、遊んだりする。また、昨年生活科で作った経験のある2年生やTT、ボランティアの方に教えてもらいながら、よりよい作品に作り直す箇所に気付くようする。このようなかかわりを通して、友達や自分のよさに気付かせるようにしていく。活動後は、振り返りカードを記入し、活動や体験したことを自分なりに整理したり、そこでの気付きや感じたことを友達と伝え合ったりするようにしたい。

4 学習の関連



5 指導計画（28時間扱い）

□生活への関心・意欲・態度 ■活動や体験についての思考・表現
△身近な環境や自分についての気付き

次	時	学習活動	評価の観点と評価方法
一	7	<p>むしとなかよし</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 虫とりや遊びの計画を立てる。 ○ 校庭や学校の周りで捕まえた虫を教室で飼ったり、遊んだりする。 	<ul style="list-style-type: none"> □進んで虫とりの計画を立てたり、準備をしようとしていたりしている。〈観察・発表〉 △虫に適したすみかや虫の特徴に気付くことができる。〈観察〉
二	6	<p>おおきなあれ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 育てた植物の種採りをする。 ○ 採れた種やアサガオのつるで、飾りや来年の1年生へのプレゼントを作る。 ○ 秋まきの種をまいたり、球根を植えたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> □一つの種からたくさんの種ができたことに喜びを感じている。〈観察・発表〉 ■とれた種で飾りやプレゼントを作ったり、種まきや球根植えをしたりすることができる。〈作品・観察〉
三	2	<p>あきをさがそう</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 校庭や学校の周辺で秋探しをする。 ○ 見付けた物で遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> △身近な自然にふれ、春や夏の様子と比べて、様子が変わったことに気付くことができる。〈観察・発表〉 □見付けた物で楽しく遊ぼうとしている。〈観察・つぶやき〉
四	5	<p>あきをみつけたよ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 公園探検の計画を立てる。 ○ 公園探検をして、木の葉や木の実、草花、虫など観察をする。 ○ 木の葉や木の実、草花などを集めたり、その場でできる遊びをしたりする。 ○ 活動を振り返り、カードに書く。 	<ul style="list-style-type: none"> □意欲をもって公園探検の計画を立てようとしている。〈発表・ワークシート〉 △身近な自然の変化に気付くことができる。〈観察・ワークシート〉 ■木の葉や木の実、草花の特徴を生かし、工夫して遊ぶことができる。〈観察〉 ■発見したことを絵や文で表現することができる。〈ワークシート〉
五	1 2 3 4 5 6 7 8 (本時)	<p>はっぱやきのみであそぼう</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 ○ 集めてきた木の葉や木の実、草花を見て、どんなことをしたいか話し合う。 2 ○ 作るものを決めて、設計図をかく。 3 ○ 設計図をもとに工夫して作る。 4 5 ○ 2年生と「トイ・フェスティバル」の計画を立て、準備や練習をする。 6 7 ○ トイ・フェスティバルを行う。 8 ○ 活動を振り返り、2年生に向けた手紙を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> □自分の作りたいことを工夫して作ろうとしている。〈観察・発表〉 ■作りたい物を考え、材料や作り方、遊び方などの見通しをもつことができる。〈発表・ワークシート〉 ■自分の作りたい物を工夫して作ることができる。〈観察・作品〉 △自分や友達の役割に気付きながら、進んで活動できる。〈観察・発表〉 ■交流を通して、自分の作ったおもちゃを紹介したり、作り直す所に気付いたりすることができる。〈観察・発表・作品〉 △友達や自分のよさに気付くことができる。〈手紙〉

第2学年 生活科学習指導案

指導者 T1 塚本 恭子
T2 武藤 久代
T3 佐藤 園子

1 単元 つくって あそぼう ～うごく おもちゃづくり～

2 目標

- 身近な材料を使っておもちゃを作ったり、それらを動かしたりして友達と楽しく遊ぼうとする。
(生活への関心・意欲・態度)
- 身の回りにある材料を用いて、作りたい物のイメージをもち、工夫して遊ぶ物を作ることができる。
(活動や体験についての思考・表現)
- 製作活動や遊びの活動を通して、自分自身のよさや友達のよさなどに気付くことができる。
(身近な環境や自分についての気付き)

3 単元について

(1) 教材について

本単元は、学習指導要領の内容(6)「身近な自然を利用したり、身近にある物を使ったりなどして遊びや遊びに使う物を工夫して作り、その面白さや自然の不思議さに気付き、みんなで遊びを楽しむことができるようにする」を受けて設定されている。遊びを考えたり遊びに使う物を工夫したりしてつくることを手段や方法とし、子ども自身が主体的に遊びの面白さや自然の不思議さに気付くことができるようにすることをねらいとしている。

児童は第1学年では、「身近な自然と触れ合う活動」で身近にあるものを利用して、遊ぶ物を作る活動をしてきている。しかし、作られた作品は画一的で模倣が多く、進んで工夫したものは少なかった。また、作品を完成することのみで満足し、お互いに教え合う場面はあまり見られなかった。

本単元では、児童が身の回りから見付けたもので遊ぶ物を作ったり自分の考えを生かして遊びを工夫して作ったりしながら、自分の思いや願いを実現し、満足感を得たり自分らしさを出したりすることが主な学習活動である。また、遊ぶことと作ることを一体化して取り上げて、遊びを作り出す楽しさや夢中になって遊ぶ楽しさを味わいながら、遊びを通して友達とよいかかわりがもてるようになることを目指している。さらに、物を作る活動は児童の創造性を育む活動でもあり、試行錯誤しながら考え工夫していくことは、将来の理科の科学的な見方・考え方にもつながる単元である。

(2) 児童の実態(男8人 女6人 計14人)

平成21年9月3日実施

家ではどんな遊びをしていますか。

・ゲーム(8人)・外で遊ぶ(4人)・テレビを見る(1人)・おもちゃで遊ぶ(1人)

おもちゃ遊びは好きですか。

・好き(6人) ・普通(7人) ・嫌い(1人)

家で手作りのおもちゃを作ったことはありますか。

・ある(5人) ・ない(9人)

どんなおもちゃを作りましたか。

・家(1人) ・船(1人) ・貯金箱(3人)

ものを作るのは好きですか。

・好き(9人) ・普通(4人) ・嫌い(1人)(うまくできないから、時間がかかるから)

学習したことをみんなの前で発表することは好きですか。

・好き(8人) ・普通(6人) ・嫌い(0人)

学校で作った手作りのおもちゃは何ですか。

・紙ひこうき(5人) ・風車(5人) ・かざわ(2人) ・ヘリコプター(紙)(2人)

・その他<木の実や木の葉でつくったおもちゃ>(こま・やじろべい・リースなど)

おもちゃ作りで楽しいと思った時は?(複数回答)

・うまくできた時(10人) ・うまく動いたとき(8人)

・回った時(2人) ・とばした時(1人)

以上の結果から、本学級の児童の実態として、家庭ではおもちゃを使って遊んでいる児童は少なくゲームやテレビを中心として時間を過ごしている様子が分かる。当然、作ったおもちゃでの遊びの経験も少なく、手作りのおもちゃを作る機会もあまりなく、既製のおもちゃでごっこ遊びに興じるくらいである。

生活科の学習はわりと好きで意欲的に取り組んでいる児童が多い。2年生はこれまでに1年生を迎える会(なかよし会)や学校探検などを通して1年生とふれあってきた。また、自分たちが1年生の時にはその時の2年生が主催した「おもちゃまつり」や生活科の発表(生き物や町探検)に参加したときのことを覚えている児童も多く、自分たちも今年度やってみたいという声が聞かれる。

しかし、表現活動や物作りになると極端に抵抗を示す児童も見られる。作品は簡単につくり終えてしまい、工夫してつくり出していく経験も少ない。

そこで、このような手作りのおもちゃに対する環境や経験の個人差、そして物作りへの思いをふまえながら手作りのおもちゃを作り、そのおもちゃ自体を使って遊ぶことの楽しさや満足感を実感させていきたい。

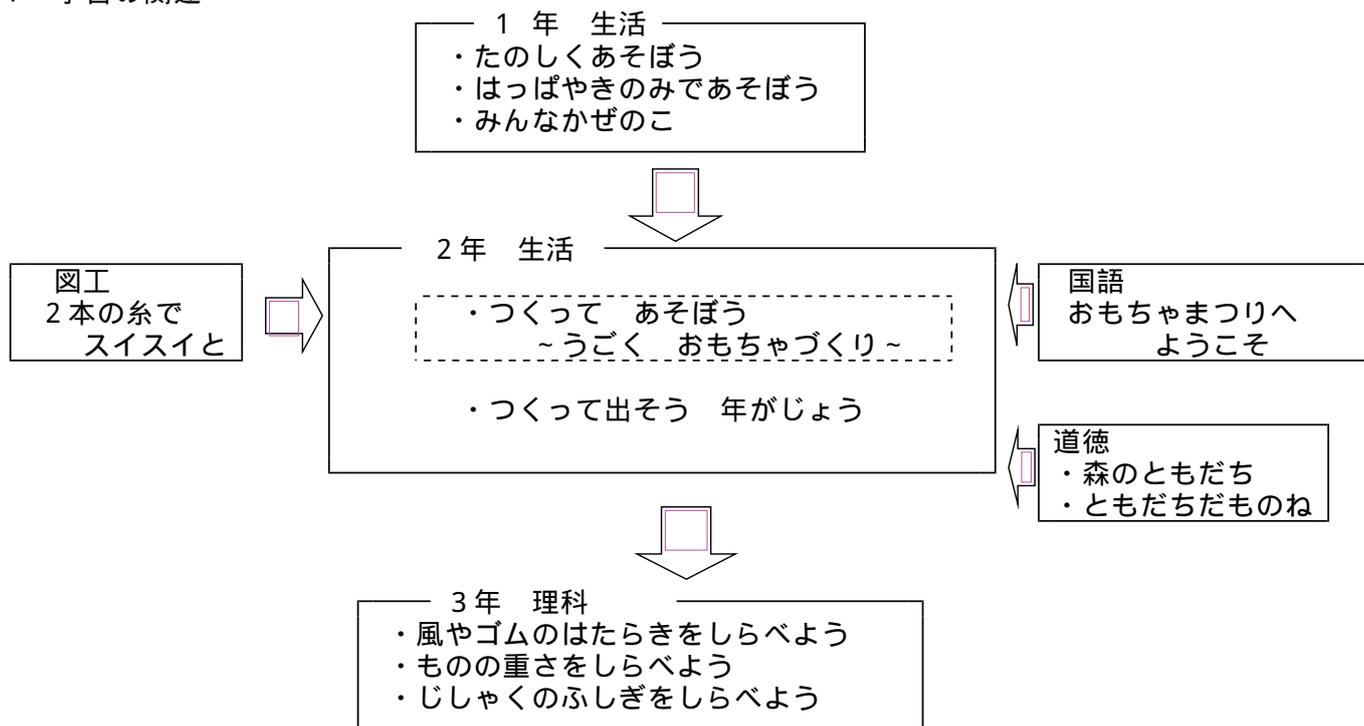
(3) 指導にあたって

単元の目標は、身近にある物を利用して遊ぶ物を作り、遊びを工夫してみんなで楽しむことを内容としている。既製の遊具では味わえない児童自身によるおもちゃ作りを進めるなかで、自分の思いや願いをふくらませたり、面白さや不思議さを感じたりしながら意欲的に活動に取り組みせていきたいと考える。そのために、動くおもちゃを作ることをポイントとした。ゴムや磁石、おもり、空気などの力を利用して、おもちゃを試行錯誤しながら工夫して作ったり、友だちとの比較やアドバイスしたりするなどの、かかわり合いをもちながら作る過程を大切にしていきたい。さらに、作る 動かす 作り替える また動かす等の活動を繰り返すことや、児童の思いや願いを充分に実現していく場の設定や活動時間の確保、材料の選択の工夫を心掛けたい。

本研究のテーマとの関連では、TTの支援を得たり、できあがったおもちゃを紹介して、友達や1年生と交流したりすることで、お互いに教え合いなどの場としたいと考える。1年生とのかかわりのなかで得られる、それぞれのよさに気づき、上級生として活動する喜びや自信をもたせたいと考える。

また、活動が中心となる生活科ではどうしても時間的な面で余裕がなくなりがちである。今回は国語の学習とも関連させて、それぞれの特質やねらいを踏まえての関連学習とした。時間的なゆとりの中で活動を継続させたり重ねたりしながら、活動の広がりや気づきの深まりを大切に授業の展開をしていきたい。

4 学習の関連



5 指導計画 (16時間扱い)

生活への関心・意欲・態度 活動や体験についての思考・表現
 身近な環境や自分についての気づき

次	時	学習活動	評価の観点と評価方法
一	7	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">身の回りにあるもので動くおもちゃを作ろう。</div> どんなおもちゃを作るのか考え話し合う。 作りたいおもちゃの材料を用意したり調べたりして、製作活動をする。	身の回りにある物に目を向け、おもちゃ作りのイメージをもとうとしている。 <発表・設計図> 自分の作りたいおもちゃを工夫しながら作ることができる。 <観察・作品>

		<p>できあがったおもちゃを，さらによ りよい物になるように考え工夫する。</p> <p>自分たちで作ったおもちゃで遊ぶ。</p>	<p>自他のよさや作品作りの工夫について気付 くことができる。 <観察・ワークシート></p> <p>作ったおもちゃで、友だちと約束を守って 仲よく遊ぶことができる。 <観察・ワークシート></p>
二	6	<p>交流会の準備をしよう</p> <p>1年生と一緒に活動する計画を立て る。</p> <p>おもちゃについての説明文を書く。</p> <p>説明の練習をする。</p> <p>まつりの準備や飾り付けをする。</p>	<p>おもちゃを紹介する準備を進んでしよう としている。 <発表・観察></p> <p>楽しい交流会にするために、必要な準備を 考えることができる。 <発表・ワークシート></p> <p>相手を思いながら、分かりやすく説明文 を書いたり、練習したりすることができる。 <作文・観察></p> <p>国語《「おもちゃまつり」へようこそ》 と関連 必要なことを落とさずにおもちゃの 作り方や遊び方をまとめて書くことが できる。 (書くこと) 作り方や遊び方が分かるように、順 序よく説明している。 (話すこと・聞くこと)</p>
三	1 (本 時)	<p>トイ・フェスティバルをしよう おもちゃまつりをする。</p>	<p>1年生に分かりやすくおもちゃの紹介をし たり、教えたりすることができる。 <発表・観察・作品></p>
	2	<p>おもちゃブックを作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 感想や気付いたことなどを絵や作文 に表す。 本にまとめる。 	<p>自分や1年生の作ったおもちゃを見たり一 緒に遊んだりしながら、友達のよさや自分 との違いに気付いている。 <ワークシート></p> <p>身の回りにある物を使って動くおもちゃを 作ったことの楽しさや遊んだこと等をまと めることができる。 <おもちゃの絵本></p>

6 本時の学習

(1) 目 標

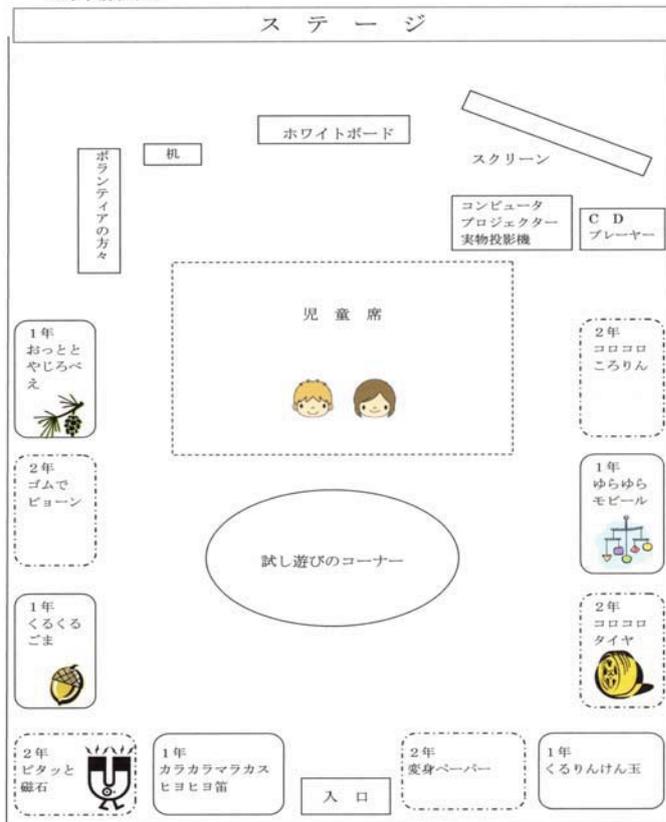
1年	2年
同学年・異学年の友達とおもちゃの交流を通して、自分や友達のよさに気付くことができる。	
1年生や2年生の友達とかかわりながら、自分 の作ったものを紹介し、よりよいおもちゃにする ために、作り直すところに気付くことができる。	1年生とかかわりながら、進んでお互いのお もちゃを見せ合ったり、教え合ったりするこ とができる。

(2) 本時の指導にあたって

研究テーマとの関連において、お互いに相手意識をもってかかわることにより、一緒に遊ぶ楽しさや遊びの面白さを実感できるようにしていきたい。そのために、それぞれの学年の活動の視点を明確にして取り組ませたい。まず導入では、それぞれの学年の作ったおもちゃをビデオで見せて意欲付けをしていく。また、1・2年生がうまくかかわれるように児童の思いをもとにしたグループ作りを事前にしておく。おもちゃの作り直しができるように材料をそろえておくこと、TTによる支援や音楽を流すことによって活動がスムーズに展開できるようにしたい。

時間	学習活動・内容	準備・資料	指導上の留意点 ( は評価)																					
5分	1 本時の学習課題や活動を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">トイ・フェスティバルをしよう</div> ・しょうかいしよう・あそんでみよう ・教えてあげよう・直してみよう (1) 「手作りのおもちゃ」のビデオを観る。 (2) めあての確認をする。 (3) 活動の方法を知る。	パソコン プロジェクター 課題掲示用紙	・これまでに作ったおもちゃのビデオを見せたり活動内容を明確にしたりして、意欲を喚起し見通しをもって進められるようにする。(T 2) ・本時のめあてや活動場所、材料、道具や学年の活動のポイントを明確にして、めあてにそった交流ができるようにする。(T 2)																					
27分	2 おもちゃの交流会をする。		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center; vertical-align: middle;">前</td> <td style="width: 25%; padding: 5px;"> 1年 説明を聞く。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: 80px; margin: 10px auto;"> おもしろそうだな。 いっしょにあそびたいな。 </div> </td> <td style="width: 25%; padding: 5px;"> 2年 紹介をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100px; margin: 10px auto;"> ・材料 ・作り方 ・遊び方 ・工夫したこと </div> </td> <td style="width: 25%; padding: 5px;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 150px;"> <u>ゴムでビヨーン</u> ゴムの太さや長さをかえたらよく動いたよ。 </div> </td> <td style="width: 25%; padding: 5px;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 150px;"> <u>ピタットじしゃく</u> くっついたりはなれたりして、おもしろい動きができたよ。 </div> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">半</td> <td style="padding: 5px;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 150px;"> <u>へんしんペーパー</u> おり方をかえたりじょうぶな紙をつかったよ。 </div> </td> <td style="padding: 5px;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 150px;"> <u>コロコロタイヤ</u> タイヤをかえたらよく走ったよ。 </div> </td> <td style="padding: 5px;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 150px;"> <u>コロコロころりん</u> おもりをかえたり場所をかえたりしたよ。 </div> </td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;"> 一緒に遊ぶ < 試す・繰り返す > </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">後</td> <td style="padding: 5px;"> 簡単な説明をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100px; margin: 10px auto;"> ・材料 ・遊び方 ・がんばったこと ・直したいこと </div> </td> <td style="padding: 5px;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 150px;"> <u>ゆらゆらモビール</u> どうしたらつり合うかな。 右(左)にかたむいちゃうね もっとかざりをつけたいな。 </div> </td> <td colspan="2" style="padding: 5px;"> 説明を聞く。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: 100px; margin: 10px auto;"> こうするとよくなるよ。 がんばってつくったね。 </div> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">半</td> <td style="padding: 5px;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 150px;"> <u>くるくるごま</u> もっと回るようにしたいな。 みんなで競争しようよ。 </div> </td> <td style="padding: 5px;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 150px;"> <u>おっととやじろべい</u> つり合うようにしたいな。 右に倒れてしまうよ。 はり金と同じながさにするといいよ。 かざりもつけたいな。 </div> </td> <td style="padding: 5px;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 150px;"> <u>くるりんけん玉</u> もっと入るようにしたいな。 系の長さはどうか。 </div> </td> <td style="padding: 5px;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 150px;"> <u>カラカラマラカス、ビヨビヨ笛</u> いい音を出したいな。 いきを強く出してみよう。 音楽に合わせてみようよ。 </div> </td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;"> 一緒に遊ぶ < 試す・繰り返す > </td> </tr> </table>	前	1年 説明を聞く。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: 80px; margin: 10px auto;"> おもしろそうだな。 いっしょにあそびたいな。 </div>	2年 紹介をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100px; margin: 10px auto;"> ・材料 ・作り方 ・遊び方 ・工夫したこと </div>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 150px;"> <u>ゴムでビヨーン</u> ゴムの太さや長さをかえたらよく動いたよ。 </div>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 150px;"> <u>ピタットじしゃく</u> くっついたりはなれたりして、おもしろい動きができたよ。 </div>	半	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 150px;"> <u>へんしんペーパー</u> おり方をかえたりじょうぶな紙をつかったよ。 </div>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 150px;"> <u>コロコロタイヤ</u> タイヤをかえたらよく走ったよ。 </div>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 150px;"> <u>コロコロころりん</u> おもりをかえたり場所をかえたりしたよ。 </div>	一緒に遊ぶ < 試す・繰り返す >	後	簡単な説明をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100px; margin: 10px auto;"> ・材料 ・遊び方 ・がんばったこと ・直したいこと </div>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 150px;"> <u>ゆらゆらモビール</u> どうしたらつり合うかな。 右(左)にかたむいちゃうね もっとかざりをつけたいな。 </div>	説明を聞く。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: 100px; margin: 10px auto;"> こうするとよくなるよ。 がんばってつくったね。 </div>		半	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 150px;"> <u>くるくるごま</u> もっと回るようにしたいな。 みんなで競争しようよ。 </div>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 150px;"> <u>おっととやじろべい</u> つり合うようにしたいな。 右に倒れてしまうよ。 はり金と同じながさにするといいよ。 かざりもつけたいな。 </div>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 150px;"> <u>くるりんけん玉</u> もっと入るようにしたいな。 系の長さはどうか。 </div>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 150px;"> <u>カラカラマラカス、ビヨビヨ笛</u> いい音を出したいな。 いきを強く出してみよう。 音楽に合わせてみようよ。 </div>	一緒に遊ぶ < 試す・繰り返す >
前	1年 説明を聞く。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: 80px; margin: 10px auto;"> おもしろそうだな。 いっしょにあそびたいな。 </div>	2年 紹介をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100px; margin: 10px auto;"> ・材料 ・作り方 ・遊び方 ・工夫したこと </div>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 150px;"> <u>ゴムでビヨーン</u> ゴムの太さや長さをかえたらよく動いたよ。 </div>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 150px;"> <u>ピタットじしゃく</u> くっついたりはなれたりして、おもしろい動きができたよ。 </div>																				
半	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 150px;"> <u>へんしんペーパー</u> おり方をかえたりじょうぶな紙をつかったよ。 </div>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 150px;"> <u>コロコロタイヤ</u> タイヤをかえたらよく走ったよ。 </div>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 150px;"> <u>コロコロころりん</u> おもりをかえたり場所をかえたりしたよ。 </div>	一緒に遊ぶ < 試す・繰り返す >																				
後	簡単な説明をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100px; margin: 10px auto;"> ・材料 ・遊び方 ・がんばったこと ・直したいこと </div>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 150px;"> <u>ゆらゆらモビール</u> どうしたらつり合うかな。 右(左)にかたむいちゃうね もっとかざりをつけたいな。 </div>	説明を聞く。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; width: 100px; margin: 10px auto;"> こうするとよくなるよ。 がんばってつくったね。 </div>																					
半	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 150px;"> <u>くるくるごま</u> もっと回るようにしたいな。 みんなで競争しようよ。 </div>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 150px;"> <u>おっととやじろべい</u> つり合うようにしたいな。 右に倒れてしまうよ。 はり金と同じながさにするといいよ。 かざりもつけたいな。 </div>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 150px;"> <u>くるりんけん玉</u> もっと入るようにしたいな。 系の長さはどうか。 </div>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 150px;"> <u>カラカラマラカス、ビヨビヨ笛</u> いい音を出したいな。 いきを強く出してみよう。 音楽に合わせてみようよ。 </div>	一緒に遊ぶ < 試す・繰り返す >																			

☆会場図☆



- ・ T 1 , T 2 , T 3 , G T はそれぞれのグループに入って、助言や励ましをしながら進めていくようにする。
- ・ 2年生は話型や進行マニュアルをもとにして1年生に分かりやすく説明できるようにしておく。(T 1)
- ・ 前と比べたり工夫したりした点や、楽しく遊ぶためのコツを強調して発表するようにする。(T 1)
- ・ 自然の不思議さや遊びの面白さに気付いたつぶやきを認めて、共感するような言葉かけができるように配慮する。
- ・ 時間を決めて、音楽の合図でスムーズに移動できるようにする。(T 3)
- ・ 1年生は、自分のおもちゃについて簡単に紹介し、2年生とともに遊んだり聞いたりしながらよりよくするための思いや気付きをもたせていくようにする。(T 2)
- ・ 特に支援が必要な児童には、そばで助言したり一緒に活動しながら、技術面の手助けをする。(T 2)

発見したことや工夫した点を見い出して、それを称賛するような言葉かけを行うようにする。

10分

- 3 後片付けをする。
- 4 本時の活動を振り返る。
(1) 振り返りカードを書く。
(2) それぞれのおもちゃ作りの感想を発表する。

ワークシート



3分

- 5 次時の学習内容について知る。
1年：2年生にお礼の手紙をかこう。
2年：おもちゃブックを作ろう。

- 1年：交流を通して自分の作ったおもちゃを紹介したり、作り直す所に気付いたりすることができる。(観察・発表・カード)
- 2年：1年生に分かりやすくおもちゃの紹介をしたり、教えたりすることができる。(観察・発表・カード)
- ・ 工夫したところ、楽しかったこと、教えてもらったことなどを発表することにより、お互いのよさを認めたり自信をもたせたりする。(T 1)
- ・ 共感したり認めたりしながら、同学年や異学年の友だちと進んでかわり、自分のがんばりや友達のよさに気付くことができるようにしたい。
- ・ 次時は本時の活動をまとめることを確認し、活動の見通しや意欲を高めるようにする。